

日本パッケージングコンテストにて、大型・重量物包装部門賞を2年連続受賞

日本パッケージングコンテストにて、当社の「キャスター付き医療機器 段ボール包装箱」が「大型・重量物包装部門賞」を受賞いたしました。この包装の特徴としては、重量250kgwのキャスター付き医療機器において、4個のキャスター部分に重量が集中してしまうため、従来の段ボール製パレットでは、重量に耐えられずパレット自体が潰れてしまったり、キャスター部分が段ボールに食い込んでキャスターが動かなくなってしまうといった問題点があり、段ボール化が困難でした。それらを改善し、段ボール化を実現した当社の設計技術に高い評価をいただき、今回の受賞に結びついたと考えております。なお、当社は昨年の「バラバラにならないダンブラ製仕切り板」に続く、2年連続の受賞となりました。

